

教 科	国語	科 目	古典A
履修学年	2年	履修規定・週時間	必修・2
教科書	古典文学選 古典 A (教育出版)		
<p>1. 教科・科目の目標</p> <p>古典への抵抗感をなくし、古典の重要性・必要性を認識する。</p> <p>古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、作品に触れることによりものの見方・感じ方・考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てる。</p> <p>古典に親しむことによって、言語感覚を豊かにするとともに、外国文化との関係について理解を深める姿勢を育てる。</p>			
<p>2. 学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣い・基本的な文法事項などを確認する。 ・古典を通して、ものの見方・感じ方・考え方を広げる。 ・古典として優れた作品に触れ、苦手意識を失くし、古典に対する興味を持つ。 ・重要語句・文法事項・修辭法・敬語表現などを学習し、作品の内容を理解する。 ・古典の面白さを知り、日本文化の素晴らしさを再認識する。 			
<p>3. 学習方法</p> <p>①授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を正しく音読し、歴史的仮名遣いなどの基礎的な確認を行う。 ・本文をノートに写し、重要語句・文法事項に注意しながら現代語訳をし、内容を把握する。 ・修辭法・敬語表現などを理解する。 ・登場人物の行動・心理の推移などを理解する。 ・内容を把握するにあたり、時代背景・状況などを学習する。 ・作品の主題を考える。 ・作品の面白さ・素晴らしさを味わう。 <p>②家庭学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の予習・復習 ・練習プリント <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚教材を用いて、古典に親しみをもち、理解度を深める。 			
<p>4. 宿題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の音読 ・本文の書写 ・練習プリント ・長期休暇を利用したワークブック 			
<p>5. その他</p>			